

## トリカブト（キンポウゲ科）

### 観察のポイント

紫色の花のように見える部分は実は『がく』です。  
この不思議な形は虫を奥へと誘い入れ、しっかりと花粉を虫に付けさせるためです。  
アルカロイドという猛毒を持っています。

## サラシナショウマ（キンポウゲ科）

### 観察のポイント

このブラシのような白い花をよく見てください。  
150個あまりの花が集まっています。  
若い葉をゆでて水でさらしてから食べる事からこの名前がつきました。

## アキノキリンソウ（キク科）

### 観察のポイント

日当たりの良い秋の野でスッと立つ姿をあちらこちらで見つけることができます。  
名前は秋に咲いて花が美しい事から名づけられました。

## ノコンギク（キク科）

### 観察のポイント

野に咲く紺色の菊ということでこの名前がつきました。  
野菊の仲間はたくさんありますが、ノコンギクの特徴は葉の表面がザラついている、実につく毛が5ミリとほかに比べて長いことです。

## リンドウ（リンドウ科）

### 観察のポイント

秋の野山にあざやかな紫色の花を咲かせます。  
根を乾燥させたものを漢方薬として使いますがその味はとても苦いそうです。

## セキヤノアキチョウジ（シソ科）

### 観察のポイント

この細長い花の蜜を吸えるのは、口の長いトラマルハナバチだけのようです。  
同じ種類の昆虫だけに来てもらおう事で受粉の確率をあげています。

## ヤマラッキョウ（ユリ科）

### 観察のポイント

スーッと伸びた茎の上に球状の花をつけます。  
茎をちぎるとニンニクの臭いがします。  
ふくらんだ根がラッキョウにている事から名づけられました。

## センブリ（リンドウ科）

### 観察のポイント

日当たりのよい草地に生える小さくて白い花です。  
胃の薬として使われます。葉を千回お湯に煮出しても苦味が残ることから名づけられました。



サラシナショウマ

サラシナショウマ (キンポウゲ科)



トリカブト

トリカブト (キンポウゲ科)



ノコンギク

ノコンギク (キク科)



アキノキリンソウ

アキノキリンソウ (キク科)



セキヤノアキチョウジ

セキヤノアキチョウジ (シン科)



リンドウ

リンドウ (リンドウ科)



センブリ

センブリ (リンドウ科)



ヤマラッキョウ

ヤマラッキョウ (ユリ科)